



絵には様々な見方があります。自分なりの見方をワークシートによる鑑賞を通し考え・感じてみてください。

葉祥明は空気を描く画家とも言われています。  
あなたはどんな空間を感じますか……

● 「ジェイクのお便り」という作品です。

- ・ 葉祥明さんが初めて描いた絵本の主人公が「ジェイク」です。白い犬のジェイクは幸せを運ぶ犬として、その後葉祥明作品の様々な場面に登場します。本作は九州郵政局の依頼により描かれた作品です。ジェイクがお手紙を啜えています。

この手紙はジェイクに届いたものでしょうか。それともジェイクが誰かに出すところでしょうか。あなたはどのように思いますか？手紙の内容も想像してみましよう。



● 「ほしにいのりを」という絵本に掲載された作品です。

- ・ この主人公はジェイクと同様、葉祥明さんのオリジナルのキャラクターです。なんという名前でしょうか。

- ・ 絵本のお話の中で、主人公が星と間違えた生き物はなんでしょうか。



- ・ 「ほしにいのりを」の前に主人公の名前をタイトルにした絵本が、最初にこのキャラクターが登場した作品です。その後も2010年にも、新しい絵本が出版されるなど活躍の場を広げています。“はちどり”の卵から生まれ、“アフリカゾウ”の姿をしているこの子は、「自分とは」「愛とは」「生きるとは」と小さな身体で、大きな事を考えて日々冒険しています。空に輝く美しい〈星〉。あなたはなぜ、星があんなに美しく見えるのはなぜだと思いますか。

●詩画集「世界の恋愛詩を読みかえす」の表紙に使用されている絵です。



・詩画集「世界の恋愛詩を読みかえす」は世界的に有名な詩人たち11人の奏でる恋の詩を集めた物です（飯吉光夫氏訳・解説）。ゲーテ、ハイネ、ヘッセ、ケストナー、ディキンソン、リルケ等々…。あなたは、どんな詩が好きですか？

・浜辺に一人、花束を持った女性が立っています。  
この女性は、何をしていると思いますか？

・この作品を見て、三行の詩を作ってみましょう。

作品の世界に入って絵を見ると、作品を深く感じる事ができるよ！